

四日市内科ハートクリニックの小児科外来をご受診の皆様

今年の梅雨は長いとのこと。皆様には健やかに過ごしてはいかがでしょうか？私も76歳になり、一般常識からはそろそろ引退を考える年になりました。色々考えまして、**2021年(令和3年)8月31日(火)**をもちまして**引退**することにいたしました。外来診察からの引退だけでなく、健診、予防接種等すべてからの**完全な撤退**です。

四日市内科ハートクリニックは私の次男 裕嗣院長が2017年10月に開設した診療所です。院長は名古屋大学を卒業後、東京府中市の榊原記念病院で研修、心臓内科医として8年間活躍し、米国ロサンゼルス市のシーダースサイナイ病院に留学し、帰国後専門の心臓エコー学を市立四日市病院で各医師に指導しました。心臓リハビリが病院ではなかなか普及しないので、開業に踏み切ったわけです。

私は開業以来、週2日間小児科を担当させていただきました。皆様には3年以上にわたり信頼していただき、ご受診いただいたことは感謝のほかなく、本当にありがとうございました。特に小児科は午後に発熱することが多いお子さんを持つお母さんからも信じていただき、周りには新進の小児科医も増えているのに、受診していただき診察できたことは本当にうれしく思います。そんな方々の信頼を裏切る形で引退すること本当に申し訳ありません。9月以降は本院内科を受診いただくか、他の医療機関の小児科への受診をお願いします。

長い間 本当にお世話になりました。 感謝！ 感謝！

四日市内科ハートクリニック 小児科担当

三原武彦



四日市内科ハートクリニック

YOKKAICHI HEART CLINIC